

中能登町創業支援ネットワーク 中能登町創業支援補助金制度

実施者：中能登町、中能登町商工会

【協力】JA能登わかば、(株)北國銀行、のと共栄信用金庫
興能信用金庫、(株)日本政策金融公庫

■取組内容

平成27年度末に産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の認定を受け、平成28年度にネットワークを構築、連携した支援体制を整備した。それに伴い、「中能登町創業支援補助金制度」を創設した。

中能登町創業支援ネットワークでは、定期的に連絡会を開催し連携・情報共有しながら、創業セミナーの開催や商工会個別指導による事業計画書の作成支援等により、創業希望者の発掘及び支援を実施している。

中能登町創業支援補助金制度については、新規創業者を対象に、事業所新設に係る新築費又は増改築費、設備工事費、備品工事費、外構工事費に対し、補助率100%・上限200万円で補助を行っている。

また、交付は3カ年度に分割した交付としており、創業後の継続した経営サポートに繋げている。



創業塾

★ポイント・工夫

- ・創業セミナーの受講及び商工会個別指導による事業計画書の作成を創業支援補助金申請の条件としている。これにより創業希望者が創業に必要なスキル等を再確認するとともに、実施事業の内容把握及び実現性の確認に繋げている。
- ・羽咋市と連携し、羽咋市において開催している創業セミナーも補助金交付条件の対象とし、セミナーの受講機会を増やす工夫をしている。
- ・移住創業者向けに創業支援以外にも空き家バンク、定住支援、子育て支援等も一貫体制で実施しており、一連の施策情報をまとめたパンフレットを移住イベント等で配布している。

★課題

- ・町内の創業に対する機運を盛り上げるための、イベント開催や広報。
- ・創業支援体制の認知度向上のための広報。

★成果

平成28年度創業塾 受講者数9名、うち創業者数5名

平成29年度創業塾 受講者数9名、うち創業者数4名、創業相談中2名

(参加者の声)

創業前に必要な知識をしっかりと修得できる等、万全のサポートを受け創業できた。

■取組の背景・地域的特徴

中能登町一帯は古くから繊維産業が盛んな地であり、今でも町の工業製品出荷の50%超を占めている一方、昭和50年前後には1,000以上の繊維産業関係者がいたが、今では100超程度まで減ってきており、産業の空洞化が懸念されている。

また、当町を含む能登地域一帯では人口減少が著しく進む中で、中能登町では各種助成制度を創設し、出産や移住を促す一方、「働く場」「遊ぶ場」の充実（＝町の商工業の発展）が必要不可欠であると考え、行政が行う移住定住施策に民間が行う企業・創業支援の仕事作りを連携させる事で持続可能な中能登町の実現を目指している。

さらに、移住者に対しては、移住（空き家バンク等）や子育て支援まで中能登町での生活面のサポートまで一貫体制で支援している。



中能登町の創業・移住・子育て支援に関する情報をまとめた「中能登町 移住・創業ガイド」

支援担当者からのメッセージ

創業に関する支援から、創業後のサポートまで、商工会と連携し行っています。

また、移住し創業しようとする方には、移住相談から「空き家バンク」を活用した物件紹介を行います。子育て支援も充実しており、子育て世代が安心して移住・創業できる環境が整っています。



中能登町企画課 高津丞

【実施主体概要】

中能登町
担当課：企画課
石川県鹿島郡中能登町末坂9部46番地
電話番号：0767-74-2806
HP:<http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp>

中能登町商工会
担当課：本所・鹿西支所
石川県鹿島郡中能登町井田に部50番地
電話番号：0767-76-1221
HP:<http://www.nakanoto.shoko.or.jp>

【石川県中能登町】創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年1月13日認定）

認定連携 創業支援事業者	中能登町商工会、JA能登わかば、(株)北國銀行、 のと共栄信用金庫、興能信用金庫、 (株)日本政策金融公庫
創業支援策	・ワンストップ相談窓口の設置 ・創業セミナーの実施 ・事業計画の作成に係る個別指導の実施